

【平成30年度 喀痰吸引等研修計画書（基本研修）】

日付	科目	内容	基本時刻	講師	
5月12日 (土)	第Ⅰ部 第1章	人間と社会	1. 介護職員と医療的ケア 0.5	9:00～9:30	野田 幸子 (介護福祉士)
			2. 介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度 1.0	9:30～10:30	
	第2章	保健医療制度と チーム医療	1. 保健医療に関する制度 1.0	10:40～11:40	後藤 慎也 (介護福祉士)
			2. 医療行為に係る法律 0.5	11:40～12:10	
			3. チーム医療と介護職員との連携 0.5	12:10～12:40	
	第5章	健康状態の把握	1. 身体・精神の健康 1.0	12:40～13:40	押嶋 由香 (看護師)
			2. 健康状態を知る項目（バイタルサインなど） 1.5	13:50～15:20	
			3. 急変状態について 0.5	15:30～16:00	
	5月19日 (土)	第4章	清潔保持と感染予 防	1. 感染予防 0.5	9:00～9:30
2. 職員の感染予防 0.5				9:30～10:00	
3. 療養環境の清潔、消毒法 0.5				10:00～10:30	
4. 滅菌と消毒 1.0				10:40～11:40	
第3章		安全な療養生活	1. 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 2.0	13:40～15:40	佐藤 奈津 (看護師)
			2. 救急蘇生法 2.0	15:50～17:50	
			演習：救急蘇生法	18:00～19:00	
5月26日 (土)	第Ⅱ部 第1章	高齢者及び障がい 児・者の喀痰吸引概 論	1. 呼吸の仕組みと働き 1.5	9:00～10:30	春山 智巳 (看護師)
			2. いつもと違う呼吸状態 1.0	10:40～11:40	

【平成30年度 喀痰吸引等研修計画書（基本研修）】

5月26日 (土)	第1章	高齢者及び障がい 児・者の喀痰吸引 概論	3. 喀痰吸引とは 1.0	12:40～13:40	春山 智巳 (看護師)
			4. 人工呼吸器と吸引 2.0	13:50～15:50	
			5. 子どもの吸引について 1.0	16:00～17:00	
			6. 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意0.5	17:10～17:40	
6月2日 (土)	第1章	高齢者及び障がい 児・者の喀痰吸引 概論	7. 呼吸器系の感染と予防（吸引に関連して） 1.0	9:00～10:00	塚田 典子 (看護師)
			8. 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認 1.0	10:00～11:00	
			9. 急変・事故発生時の対応と事前対策 2.0	11:10～13:10	
	第2章	高齢者及び障がい 児・者の喀痰吸引 実施手順解説	1. 喀痰吸引で用いる器具・器材とその仕組み・清潔の保持 1.0	14:10～15:10	三谷 千春 (看護師)
			3. 喀痰吸引に伴うケア 1.0	15:20～16:20	
			4. 報告及び記録 1.0	16:20～17:20	
6月9日 (土)	第2章	高齢者及び障がい 児・者の喀痰吸引 実施手順解説	2. 吸引の技術と留意点 5.0	9:00～15:00	工藤・佐野 (講師8名)
			演習：各項目5回以上	15:00～18:00	
			① 口腔内の喀痰吸引		
			② 鼻腔内の喀痰吸引		
6月16日 (土)	第Ⅲ部 第1章	高齢者及び障がい 児・者の経管栄養 概論	1. 消化器系の仕組みと働き 1.5	9:00～10:30	佐野 早苗 (看護師)
			2. 消化・吸収とよくある消化器の症状 1.0	10:40～11:40	

【平成30年度 喀痰吸引等研修計画書（基本研修）】

6月16日 (土)	第1章	高齢者及び障がい 児・者の経管栄養 概論	3. 経管栄養とは 1.0	12:40～13:40	大久保 夏樹 (看護師)	
			4. 注入する内容に関する知識 1.0	13:40～14:40		
			5. 経管栄養実施上の留意点 1.0	14:50～15:50		
			6. 子供の経管栄養について 1.0	15:50～16:50		
6月23日 (土)	第1章	高齢者及び障がい 児・者の経管栄養 概論	7. 経管栄養に関する感染と予防 1.0	9:00～10:00	大久保 夏樹 (看護師)	
			8. 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 0.5	10:00～10:30		
			9. 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認 1.0	10:40～11:40		
			10. 急変・事故発生時の対応と事前対策 1.0	11:40～12:40		
	第2章	高齢者及び障がい 児・者の経管栄養 実施手順解説	1. 経管栄養で用いる器具・器材とその仕組み、清潔の保持 1.0	13:40～14:40	三谷 千春 (看護師)	
			3. 経管栄養に必要なケア 1.0	14:50～15:50		
			4. 報告及び記録 1.0	15:50～16:50		
6月30日 (土)	第2章	高齢者及び障がい 児・者の経管栄養 実施手順解説	2. 経管栄養の技術と留意点 5.0	9:00～15:00	三谷 千春 (看護師)	
			演習：各項目5回以上		15:00～18:00	(講師8名)
			④ 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養			
			⑤ 経鼻経管栄養			
7月21日 (土)		評価	評価 (修了試験) 1.5	9:00～10:30	田村・佐野	
		演習 (必要回数)	①～⑤項目	11:00～17:00 (途中昼休み)	(講師5名)	

【平成30年度 喀痰吸引等研修計画書（基本研修）】

H29.8～ H30.1	実地研修	① 口腔内の喀痰吸引	10回以上	
		② 鼻腔内の喀痰吸引	20回以上	
		③ 気管カニューレ内の喀痰吸引	20回以上	
		⑤ 経鼻経管栄養	20回以上	

2 実施場所

- ・基本研修(講義) ぶるーむの森 (柏市中原1817-1)
- ・基本研修(演習) ぶるーむの森 (柏市中原1817-1)

- ・実地研修 ① 重症心身障害児者施設 社会福祉法人 創仁会
 東葛医療福祉センター光陽園 (柏市酒井根24)
- ② 社会福祉法人ワーナーホーム
 放課後等デイサービス すくすく (柏市北柏2-1-6ルミエール北柏)
- ③ 株式会社 スマイルケアブリッチ
 児童発達支援 放課後等デイサービス スマイルぷらす (松戸市常盤平陣屋前15-2)
- ④ 社会福祉法人 ぶるーむ
 児童発達支援 ひだまりっこα
 放課後等デイサービス ひだまりα
 生活介護 オレンジ

3 委託の有無

有り：実地研修（上記 ① ② ③）

4 定員

40人以内（第1号：35名・第2号：5名）

5 研修講師数

20名

6 研修教材

一般社団法人 全国訪問看護事業協会編集

「改訂 介護職員などによる喀痰吸引・経管栄養研修テキスト」（中央法規）

7 研修教材等設備調達方法

- ・自己所有
- ・レンタル

8 資金運用方法

別紙「収支予算書」のとおり

9 習得程度審査方法

(1) 基本研修（講義）について

・形式 : 筆記試験 (設問数: 35問 試験時間: 60分 設問: 4択一式)

・合格 : 90点以上 (100点満点: 2点×50問)

・90点未満者への対応

① 70点以上の者: 1回追試可能とし、追試で90点以上獲得したものは、合格とする

② 70点未満の者: その時点で不合格

(2) 基本研修（演習）について

- ・「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則別表第一及び第二号研修の習得程度の審査方法について（以下「審査基準という」）の「2. 評価による技能習得の確認」に基づき審査し、同別添資料「基本研修（演習）及び実地研修評価基準・評価票」に基づ

(3) 実地研修について

- ・「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則 別表第一及び第二号研修の修得程度の審査方法について（以下「審査基準」という）」の「2. 評価による技能習得の確認」に基づき審査し、同別添資料「基本研修（演習）及び実地研修評価基準・評価票」に基づき評価する。（累積成功率が7割以上、かつ最終3回は連続成功となること）

10 その他研修の実施に関し、必要な事項

【平成30年度 喀痰吸引等研修計画書（基本研修）】

- ・当計画は平成30年度からの研修に適用するものであること。
- ・講師などに変更が生じる場合は、速やかに千葉県に届け出る事。
- ・不合格の場合でも、受講料は返還しない事。
- ・研修の一部が免除される場合は、免除される講義時間数などにより按分のうえ、受講料の減額措置を講じることができる。（別紙3「受講料一覧表」）

*番号のついている講義内容は、基本研修と同様です。

<「人工呼吸器使用者の喀痰吸引」：該当講義・演習>

5月26日 (土)	第1章	高齢者及び障がい 児・者の喀痰吸引概 論	3. 喀痰吸引とは	1.0	12:40~13:40	春山 智巳 (看護師)
			4. 人工呼吸器と吸引	2.0	13:50~15:50	
			5. 子どもの吸引について	1.0	16:00~17:00	
			6. 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5	17:10~17:40	
6月2日 (土)	第1章	高齢者及び障がい 児・者の喀痰吸引概 論	7. 呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)	1.0	9:00~10:00	塚田 典子 (看護師)
			8. 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	1.0	10:00~11:00	
			9. 急変・事故発生時の対応と事前対策	2.0	11:10~13:10	
	第2章	高齢者及び障がい 児・者の喀痰吸引実 施手順解説	1. 喀痰吸引で用いる器具・器材とその仕組み・清潔の保持	1.0	14:10~15:10	三谷 千春 (看護師)
			3. 喀痰吸引に伴うケア	1.0	15:20~16:20	
			4. 報告及び記録	1.0	16:20~17:20	
7月7日 (土)	選択 項目	講義	○ 人工呼吸器使用者の吸引について		9:00~17:00	佐野 早苗 (看護師)
		演習 (5回以上)	ア、非侵襲性人工呼吸器使用者の口腔内吸引			(講師5名)
			イ、非侵襲性人工呼吸器使用者の鼻腔内吸引			
			ウ、侵襲性人工呼吸器使用者の気管カニューレ内吸引			

< 「半固形栄養剤による経管栄養」：該当講義日・演習日 >

6月16日 (土)	第1章	高齢者及び障がい 児・者の経管栄養概 論	3. 経管栄養とは	1.0	12:40~13:40	大久保 夏樹 (看護師)
			4. 注入する内容に関する知識	1.0	13:40~14:40	
			5. 経管栄養実施上の留意点	1.0	14:50~15:50	
			6. 子供の経管栄養について	1.0	15:50~16:50	
6月23日 (土)	第1章	高齢者及び障がい 児・者の経管栄養概 論	7. 経管栄養に関する感染と予防	1.0	9:00~10:00	大久保 夏樹 (看護師)
			8. 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5	10:00~10:30	
			9. 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	1.0	10:40~11:40	
			10. 急変・事故発生時の対応と事前対策	1.0	11:40~12:40	
	第2章	高齢者及び障がい 児・者の経管栄養実 施手順解説	1. 経管栄養で用いる器具・器材とその仕組み、清潔の保持	1.0	13:40~14:40	三谷 千春 (看護師)
			3. 経管栄養に必要なケア	1.0	14:50~15:50	
		4. 報告及び記録	1.0	15:50~16:50		
7月14日 (土)	選択 項目	講義	○ 半固形栄養剤による経管栄養について		9:00~17:00	佐野 早苗 (看護師)
		演習 (5回以上)	エ、半固形化栄養剤による胃ろう又は腸ろうによる経管栄養			(講師7名)

【平成30年度 喀痰吸引等研修計画書 (選択項目)】

H30. 8 ～ H31. 1	実地研修	ア、非侵襲性人工呼吸器使用者の口腔内吸引	10回以上	
		イ、非侵襲性人工呼吸器使用車の鼻腔内吸引	20回以上	
		ウ、侵襲性人工呼吸器使用者の気管カニューレ内吸引	20回以上	
		エ、半固形栄養剤による胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回以上	

2. 実施場所

- ・ 選択項目研修(講義) ぶるーむの森 (柏市中原1817-1)
- ・ 選択項目研修(演習) ぶるーむの森 (柏市中原1817-1)
- ・ 実地研修
 - ① 重症心身障害児者施設 社会福祉法人 創仁会
東葛医療福祉センター光陽園 (柏市酒井根24)
 - ② 社会福祉法人ワーナーホーム
放課後等デイサービス すくすく (柏市北柏2-1-6ルミエール北柏)
 - ③ 株式会社 スマイルケアブリッチ
児童発達支援 放課後等デイサービス スマイルぷらす (松戸市常盤平陣屋前15-2)
 - ④ 社会福祉法人 ぶるーむ
児童発達支援 ひだまりっこα
放課後等デイサービス ひだまりα
生活介護 オレンジ

< 喀痰吸引 (通常口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内部) >

5月26日 (土)	第1章	高齢者及び障がい児・者の の喀痰吸引概論	3. 喀痰吸引とは 1.0	12:40~13:40	春山 智巳 (看護師)
			4. 人工呼吸器と吸引 2.0	13:50~15:50	
			5. 子どもの吸引について 1.0	16:00~17:00	
			6. 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意0.5	17:10~17:40	
6月2日 (土)	第1章	高齢者及び障がい児・者の の喀痰吸引概論	7. 呼吸器系の感染と予防 (吸引と関連して) 1.0	9:00~10:00	塚田 典子 (看護師)
			8. 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認 1.0	10:00~11:00	
			9. 急変・事故発生時の対応と事前対策 2.0	11:10~13:10	
	第2章	高齢者及び障がい児・者の の喀痰吸引実施手順解説	1. 喀痰吸引で用いる器具・器材とその仕組み・清潔の保持 1.0	14:10~15:10	三谷 千春 (看護師)
			3. 喀痰吸引に伴うケア 1.0	15:20~16:20	
			4. 報告及び記録 1.0	16:20~17:20	
6月9日 (土)	第2章	高齢者及び障がい児・者の の喀痰吸引実施手順解説	2. 吸引の技術と留意点	9:00~18:00	佐野 早苗 工藤 潔香 講師8名
			演習：各項目5回以上		
			① 口腔内の喀痰吸引		
			② 鼻腔内の喀痰吸引		
			③ 気管カニューレ内部の吸引		

<経鼻経管栄養・胃ろう又は腸ろうによる経管栄養>

6月16日 (土)	第1章	高齢者及び障がい児・者の 経管栄養概論	3. 経管栄養とは	1.0	12:40~13:40	大久保 夏樹 (看護師)
			4. 注入する内容に関する知識	1.0	13:40~14:40	
			5. 経管栄養実施上の留意点	1.0	14:50~15:50	
			6. 子供の経管栄養について	1.0	15:50~16:50	
6月23日 (土)	第1章	高齢者及び障がい児・者の 経管栄養概論	7. 経管栄養に関する感染と予防	1.0	9:00~10:00	大久保 夏樹 (看護師)
			8. 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5	10:00~10:30	
			9. 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	1.0	10:40~11:40	
			10. 急変・事故発生時の対応と事前対策	1.0	11:40~12:40	
	第2章	高齢者及び障がい児・者の 経管栄養実施手順解説	1. 経管栄養で用いる器具・器材とその仕組み、清潔の保持	1.0	13:40~14:40	三谷 千春 (看護師)
			3. 経管栄養に必要なケア	1.0	14:50~15:50	
			4. 報告及び記録	1.0	15:50~16:50	
6月30日 (土)	第2章	高齢者及び障がい児・者の 経管栄養実施手順解説	2. 経管栄養の技術と留意点		9:00~18:00	三谷 千春 (看護師)
			演習：各項目5回			
			④ 胃ろう又は腸ろうによる経管栄養			
			⑤ 経鼻経管栄養			講師8名

2. 実施場所

- ・基本研修(講義) ぶるーむの森 (柏市中原1817-1)
- ・基本研修(演習) ぶるーむの森 (柏市中原1817-1)
- ・実地研修 ① 重症心身障害児者施設 社会福祉法人 創仁会
東葛医療福祉センター光陽園 (柏市酒井根24)
- ② 社会福祉法人ワーナーホーム
放課後等デイサービス すくすく (柏市北柏2-1-6ルビエル北柏)
- ③ 株式会社 スマイルケアブリッチ
児童発達支援 放課後等デイサービス スマイルぷらす (松戸市常盤平陣屋前15-2)
- ④ 社会福祉法人 ぶるーむ
児童発達支援 ひだまりっこα
放課後等デイサービス ひだまりα
生活介護 オレンジ